

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和2年2月 20日

事業所名 放課後等デイサービス 明日の輪

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	1		利用児の状態により、静養室がもう1部屋欲しいことも時としてあるが、相談室の利用や訓練室のスペースのとり方で工夫している。
	2	職員の配置数は適切である	4			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4			
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3		研修を行っている。日々の支援の振り返り検証を職員間で行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		アンケートやその他の機会にいただく意見を職員会で話し合い改善に取り組んでいる。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		内部研修、外部研修への参加を年間計画等に基づき行っている。	
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		月の予定表、日々の活動について話し合いの元計画し実施している	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		曜日毎の活動プログラムも1か月の中で変化を持たせるように話し合い、立案、計画している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		記録についての研修を行っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4			
関係機 関や保 護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	4			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2		1件どちらともいえない	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3		1件どちらともいえない	個別に連携していないが、県や市、社会福祉士会等の研修に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4	放課後という短時間の中で交流会がなかなか行えず学校より学校交流があった等聞き、内容を担任の先生に教えてもらっている 放課後時間の交流は時間が短く難しい。土曜日等の場合、近くの児童館は就学前の利用が多いので交流は難しい。	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		3		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っている	4			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニ ング等の支援を行っている	2		1件どちらともいない 多忙な方とは送迎時の短い 時間しか話しがができず、保 護者会への参加も難しいの が現状である	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	3			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っている	4		送迎などで相談を受けた 際、助言等に悩む時は一度 持ち帰って話し合ったうえ で伝える。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会 等を開催する等により、保護者同士の連 携を支援している	4		年に1回だが行っている。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対 応の体制を整備するとともに、子どもや 保護者に周知し、苦情があった場合に迅 速かつ適切に対応している	3		報告、相談、連絡の徹底を 心掛けるよう指導してい る。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報を子どもや保 護者に対して発信している			2件どちらともいえない 会報の発行はしていなが関 覧は出来るようにしてい る。活動、行事予定等の配 布は毎月行っている。	
	35	個人情報に十分注意している	4			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の 疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	1		1件どちらともいえない 2 年間の行事の中で、地域の 方を招待するものと地域へ 出かけていくものとあり、 年度により異なるため	
非	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニユア ル、感染症対応マニュアルを策定し、職 員や保護者に周知している	4		保護者会資料に載せてい る。欠席された保護者の 方々へも後日配布させてい ただいている。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っている	4		施設全体の訓練に加え、放 デイのみの訓練も活動に組 み込んで行っている。	活動案に、避難訓練と書いておくとデイ の利用をととも不安に思う児童もいるた め、配布する月の予定には書かず、活動 で紙芝居等を用い、訓練へとつなげられ るようにしている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
常時 等 の 対 応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2		1件どちらともいえない 利用時によっては、保護者様よりアレルギーについての対応を伺い行っている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3			